

藤沢市民病院 患者サービスの向上と 病院運営の強化を図る

厚生環境

厚生環境常任委員会は、療養機能との連携に対応し、12月6日に開催され、議案1件、陳情5件を審査した。その結果、議案は可決すべきもの、陳情は全て趣旨不了承と決定した。

また、①「藤沢市公共的施設等における受動喫煙防止を推進するためのガイドライン」の改正(案)②元氣ふじさわ健康プラン藤沢市健康増進計画(第2次)中間評価(案)③第3次藤沢市食育推進計画(生涯健康!ふじさわ食育プラン)(案)④市民病院の患者サービスの向上及び病院運営の強化等―以上4件について報告を受けた。

○市民病院の患者サービス
の向上及び病院運営の強化等について

市民病院では、患者サービスの向上を図り、地域医療

年度限定保育事業 新たな整備を予定

補正予算

3つ目の地域医療連携機能は、情報発信として地域医療機関の訪問や連携登録医総会を開催する。また、患者の紹介・逆紹介を通じて、地域の医療機関と役割を分担した地域完結型の医療を目指す。

4つ目の医療・福祉相談機能は、患者や家族が持つ病気がけがによる不安や経済的な心配を和らげるため医療や生活に関する相談を医療ソーシャルワーカーが行う。

また、当院は湘南東部二次保健医療圏で唯一の地域がん診療連携拠点病院として、3年4月に高度型の指定を受けるため検討を進めており、高度型の指定要件の一つでもある緩和ケアセ

市民会館等再整備事業 進捗状況を報告

市民会館等再整備事業の進捗状況について

藤沢都心部再生・公共施設再整備特別委員会は、11月29日に開催され、藤沢都心部再生及び公共施設の再整備について審査した。

この日の委員会では、市民会館等再整備事業の進捗状況及び藤沢駅周辺地区エリアマネジメントの準備状況について審査を行った。

○市民会館等再整備事業の進捗状況について

台風等による災害への対応 今後の考え方を報告

災害対策等特別委員会

災害対策等特別委員会は、11月19日に開催され、台風第15号・第19号等による被害及び対応等について審査を行った。

○台風第15号・第19号等による被害及び対応等について

行革2020プランと 事務事業の抜本的な見直しを報告

行政改革等特別委員会

行政改革等特別委員会は、11月22日に開催され、藤沢市行政改革2020実施計画及び事務事業の抜本的な見直しについて審査を行った。

○藤沢市行政改革2020実施計画及び事務事業の抜本的な見直しについて

市民ワークショップでは、全4回のスケジュールで28人の参加者が3班に分かれ、各回のテーマに関する基調講演を聞いた後に班ごとに議論を行い、その日の最後に発表する形で行っている。



医療ソーシャルワーカーにより医療や生活に関する充実した相談を行う

また、退院支援機能は、退院支援に加え入院前から患者情報聞き取り、入院説明、服薬状況の確認等を行い、入院から手術、退院までの一貫した支援を行う。

また、当院は湘南東部二次保健医療圏で唯一の地域がん診療連携拠点病院として、3年4月に高度型の指定を受けるため検討を進めており、高度型の指定要件の一つでもある緩和ケアセ

また、市民ワークショップでは、行革2020プランと事務事業の抜本的な見直しを進めることにも、関係団体との意見交換も行っていき、また、事業発案段階や事業化段階において、民間事業者等との対話から意見や提案を把握し、対象事業の検討を進めるための情報収集を目的とするサウ

500万円の縮減が達成できるものと見込んでいる。その他の個別課題についても、元年度における取り組み状況と、成果実績とその取り組み効果、項目等についてまとめている。



ペット同行での避難受け入れに関する共通ルールを作成していく